

Radio Ĉerizo Eduka.

Radio Ĉerizo Eduka、さくら教育放送です。国際語・民際語エスペラントを学びましょう。では、第3回、「お名前は?」です。

Vian nomon?

Mi estas Karlo.

Kaj vian nomon?

Mia nomo estas Tomoko.

Vian nomon?

Mi estas Karlo.

Kaj vian nomon?

Mia nomo estas Tomoko.

vi は「あなた、君」でしたね。a を付けて via とすると「あなたの」になります。a は形容詞を作る語尾なのです。

nomo は「名前」という意味です。あわせて via nomo で「あなたの名前」になります。「お名前」ですね。それに目的をあらわす n をくっつけて vian nomon とすると、「あなたの名前を」「お名前を」になるのです。「お名前をいただけますか」を省略して短くしています。

気をつけたいのは、形容詞になった via の方にも n を付けることです。間違えて via nomon と言いそうになるんですよ。

Vian nomon?

Vian nomon?

次は Mi estas Karlo. です。

mi は「わたし」。ここでは「わたしは」の意味です。

estas は「である」「です」にあたる、つなぎの言葉です。-as が現在を表しています。英語みたいに、だれがによって形が変わることはありません。Karlo は男性の名前です。つまり Mi estas Karlo. は「わたしはカルロです」となります。

次です。Kaj vian nomon?

kaj は「そして」の意味。Vian nomon は今やりましたね。意味は「そして、お名前を」となりますが、ふつう日本語では「で、お名前は?」というでしょうね。

すでに学んだ知識で、次は全部わかると思いますよ。

Mia nomo estas Tomoko.

Mia nomo estas Tomoko.

「わたしの名前はとも子です」。よくできました。

日本人なら **TOmoko** と、アクセントを置いて話すかも知れませんが、これはエスペラントのアクセント規則に反しますので、外国の人には聞きとりが難しくなるかもしれません。to**MO**ko とすると、確実にわかってくれるでしょう。

さて、エスペラントで「カルロ」と呼ぶ名前は西欧諸国で言い方が違います。英語なら「チャールズ」、フランス語なら「シャルル」、ドイツ語なら「カール」、スペイン語なら「カルロス」となりましょう。話の途中、名前などの固有名詞が出てくる際、それが民族語の発音で語られると、聞き取れない場合が少なくありません。「だれが」「どこで」がわからない場合すらあります。できるだけエスペラント式発音とアクセントで話すことをお勧めしますね。

では練習です。

Vian nomon?

Mi estas Karlo.

Kaj vian nomon?

Mia nomo estas Tomoko.

Vian nomon?

Mi estas Karlo.

Kaj vian nomon?

Mia nomo estas Tomoko.

名前をすこし変えてみましょう。2 回目は自分の名前をどうぞ。

Vian nomon?

Mi estas Roberto.

Kaj vian nomon?

Mia nomo estas Ajaka.

Vian nomon?

Mi estas Kristina.

Kaj vian nomon?

Mia nomo estas _____.

今日はこれでおしまいです。ではまた次回。さよなら。

Ĝis!

Ĝis la!

台本には文法のまとめもありますので、どうぞご覧ください。

La trian programeron elsendis Radio Ĉerizo Eduka, en la japana lingvo.

放送にない文法まとめ

接尾辞	-o	名詞を作る	salut/o, amik/o, sinjor/o, dank/o, nom/o,
	-a	形容詞を作る	mi/a, vi/a
	-n	目的語を作る	salut/o/n, dank/o/n, vi/a/n nom/o/n
	-as	現在形	est/as
人称代名詞	mi	一人称単数	
	vi	二人称単数	
接続詞	kaj	そして	
前置詞	ĝis	まで	
	por	ために	
定冠詞	la	その	

※ 形容詞＋名詞が目的語になるばあい、両方に n を付ける。

vi/a/n nom/o/n あなたの名前を
mi/a/n amik/o/n わたしの友達を

※ Vian nomon? のもとの文は次のようなものでしょう。

Ĉu mi povas havi vian nomon? お名前をいただけますか。

チュ ミ ポーヴァス ハーヴィ ヴィーアンノーモン [わたしはお名前を持つことができますか]

Vian nomon, mi petas. お名前をお願いします。

ヴィーアンノーモン ミ ペータス [お名前を、わたしは乞う] (これも省略形ですが)

放送に関するご意見などは次へ。

radiocxerizo+eduka@gmail.com